

リフォーム前後の写真



BEFORE

・リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／住宅の価値を向上させた内容など

ご夫婦とペットのネコの2人＋1匹のご家族のリノベーション。ペットの暮らしを最優先に物件を探し、広々とした庭に一目惚れしたことから住まいが決まりました。玄関の扉を開けるとお部屋の奥の方までくると土間が続き、室内でありながらも室外の風景ともゆるやかにつながるデザインに。庭のある住まいになったことから、以前から挑戦してみたかったガーデニングという趣味も広がりました。特徴的なのは、一般的には脱衣室に設けられることの多いサニタリースペースを、キッチンから続くカウンターに設置していること。友人などを招いた際、ごちゃごちゃしたキッチンや脱衣室を見られることに抵抗があったため、キッチ

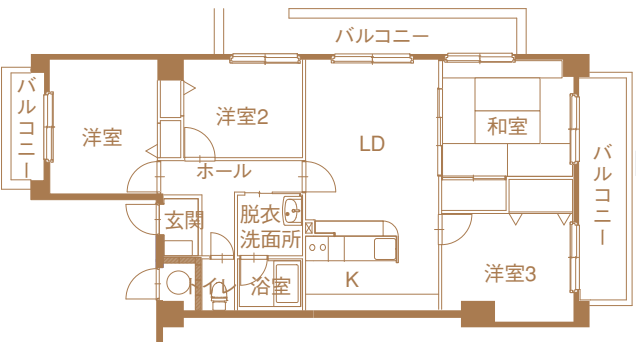
ンの横に設置することになりました。太陽のひかりが差し込むLDKで、心地良く朝の支度をする事ができます。また、LDKを見下ろすことのできるキャットウォークや自由に出入りできるネコ用のトンネルなど、ネコちゃんにとっても住み心地の良い住まいに。飾り棚としても活用することができます。

性能向上の特性	特に配慮した事項
耐久性能、温熱性能、防音・遮音性能	設備機能・配管の更新、自然素材（無垢材）の使用 人とネコが快適な暮らしを共有できる空間

データ			
所在地	福岡県福岡市	築後年数	26年
該当工事面積	86.72㎡／総工事床面積	86.72㎡	該当部分工事費
1,009万円／総工事費	1,009万円	1,009万円	
居住者構成	15歳以上65歳未満：2人、65歳以上：0人、15歳未満：0人、ペット：1匹		

リフォーム前

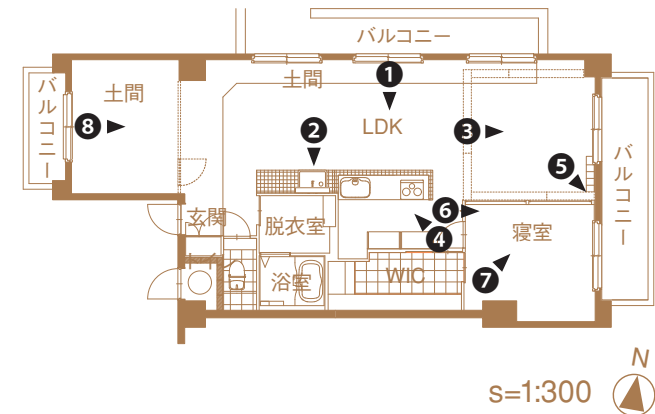
BEFORE



リフォーム部位：■居室 / ■台所 / ■浴室 / ■便所 / ■洗面所 / ■廊下 / □階段 / ■玄関 / ■エクステリア / □マシヨン共用部分

リフォーム後

AFTER



講 評

「自由に伸び伸び暮らしたい」。そんな思いを持つ若いご夫婦が設計者とチークワークよくつくり上げた、まさにリフォームだからこそ可能な自由設計の、楽しい住まいである。

場所は、福岡市の中心部からバスで30分ほどの住宅地。「改修の方が面白そう」、「リノベーションにはあこがれもあった」、「新築は選択肢になかった」というお二人は、設計者とまわった物件見学の最初の日に、この中古マンションの購入を決めた。広さ80㎡、価格850万円、三方がバルコニーと庭に面する1階の住戸である。

設計者が描いたいくつかの案のうち、ご夫婦の心をつかんだのは、ベランダとつながる室内土間がリビング・ダイニングをぐるりと囲むプランである。土間の採用は、下階への音の問題を気にせずに済む1階であるため可能となったものだが、設計者がこだわる「リビングアクセス」（集合住宅の共用廊下とリビングを連続させること）を無理なく成立させるプランニングの要にもなっている。

こうしてできた、土間とリビング・ダイニングからなる「通り」のような大きな空間。一般のマンションでは得られにくいこの大きさが、まずひとつの価値である。そしてこの空間を、お気に入りのカフェになったオープンキッチン、ご夫婦の趣味で集められた家具・小物・植物の数々、空間のアクセントとしてあえて塗り残されたコンクリートの梁、ガラス越しに広がる寝室、そして一緒に暮らすネコの通り道となるキャットウォークや小さなトンネルが彩る。ご夫婦のアイデアから、普通なら洗面所に隠される洗面台やア

メニティも、コミュニケーションを誘発する道具として「通り」のにぎわいに加えられた。「オープンサニタリーの家」という作品名は、この住まいのユニークさを決定付ける洗面台の扱いからきている。

「自分たちにピッタリ合っている」。実際に住んでみた感想について、お二人はこう口を揃える。入居して1年が経ち、今は専用庭でのガーデニングに取り掛かろうとするところである。土間の一部のホビースペースは、将来子どもができたら子ども部屋に仕立て直せばいい。「そのときどきのライフスタイルを最大限楽しむ」とは、ご夫婦が設計者と共有した価値観である。

「マイホームといえば新築一戸建て」、「家は一生の買い物」が当たり前ではなくなった現在、無理なく手の届く中古住宅を、ライフスタイルやライフステージの変化にあわせて自分たちの求めるスペースにつくり込んでいく、そうしたリフォームならではの住まいのあり方がひとつの定型となりつつある。本作品はその好例といえ、分野別特別賞に相応しいものとして高く評価した。



現地審査風景